

自立・協力・自然

1泊2日の「宿泊学習」(9/15～/16)



コースをまわったパークゴルフ



空き缶でご飯を炊いた野外炊事



芝広場で思い切りフライングディスク



おいしかった食堂のハンバーグ定食



仲間と協力したフィールドワーク



思い出の作品となった焼板工作



汗を流したニューゲーム



作って遊んだオリジナルのけん玉



涙でスタートした恐怖のナイトウォーク

「きゃー!きゃー!」(>_<) →

公子の部屋

宿泊体験学習、無事に実施できました。しかもこの上ない好天で、予定していたすべてのプログラムができたそうです。私は、1日目の夜に顔を出しました。ちょうどナイトウォークが始まるところで、子供たちは暗い体育館に集まり大興奮状態。センターの方から怖い話を聞いていました。怖いと言っても、敷地内にある「首洗い沼」の言われなどを聞いたようですが。(30年前に下北少年自然の家に行った時は、ナイトハイクの前にホラー映画を15分ほど見せられました。ホラー映画ですよ!小学生に。せめて「あなたの知らない世界」ならまだしも。その後に山の中のポイントで、一人で待っている怖さと言ったら……) 岩木青少年スポーツセンターの方のお話はそれほど怖くないと思っていたのですが、スタート前から何人の子が大泣きでした。「ワーーン。なんでナイトウォークなんてあるんだよー!」とびっくりするくらいの大声で!しかも、女子より男子の方が泣いている子が多いような……。一昔前は、きもだめしやナイトハイクで泣く女子に、男子は「大丈夫」などと言って、いいところ見せようとかっこ付けていたものですが、時代が変わりましたね。確かに暗い山の中は怖いです。一人だったら絶対怖い!でもみんなで協力するから、夜道も歩けるんですね。結局、泣いてた子供たちも途中から元気になり、全部の班がきちんとゴールできました。先ほど、大泣きして手をつないであげた子も「全然大丈夫だった」ですって!

5年生の子供たちは、2日間でたくさんを経験し、少し成長して学校にもどってきてくれました。